

2010 年 10 月 1 日

MINI が二輪で新たな道を切り拓く

➤ **ワールド・プレミア:アギネス・ディーンがロンドンで MINI Scooter E Concept を紹介。**

イギリス/ロンドン発

イギリス生まれのブランド、MINI がロンドンで、他に例を見ない MINI Scooter E Concept (MINI スクーター・イー・コンセプト)を発表した。MINI のデザイン・チームが総力をかけて、大都市圏における移動手段にまつわる問題に対処するソリューションのひとつとして開発したデザイン・スタディである。MINI ブランドは、未来指向の要求に応えるべく、パーソナル・モビリティのための革新的で持続性のある車両コンセプトの開発に取り組んでいる。パリ・モーターショーでニューMINI を発表してから 10 年、今回はロンドンで MINI Scooter E Concept を公開する運びとなった。

イギリスのモデルで、モード&デザイン界のアイコン、アギネス・ディーンが、MINI Scooter E Concept の発表にコンパニオンとして立ち会った。ワールド・プレミアは、ロンドンにおいて、特別なイベントにふさわしい場所で開催された。

MINI SCOOTER E CONCEPT の 3 つのバリエーション

MINI Scooter E Concept は、BMW グループ・デザイン部門統括責任者エイドリアン・ファン・ホーイドンクの指揮下、3 種類のバリエーションが開発された。そのうち 2 つが、パリ・モーターショーで発表された。もう 1 つのバリエーションは、ロンドンのみでの公開となる。これは、クラシック MINI が全盛期にあった、スイングする 1960 年代の文化にインスピレーションを得てデザインされたものである。

MINI Scooter E Concept は、MINI 特有のデザインのスクーターというだけではない。大都市圏に暮らす次世代の、CO₂を排出しない、軽快でフレキシブルなモビリティに対するニーズに正面から応える移動手段である。スマートフォンをイグニッション・キーとして利用し、インフォテインメント/通信/ナビゲーション・システムを統合している。MINI Scooter E Concept の動力源は電気モーターで、付属充電ケーブルを使用して一般の家庭用コンセントから充電することができる。

MINI Scooter E Concept について、エイドリアン・ファン・ホーイドンクは次のように述べている。

「MINI Scooter E Concept は、大都市圏の将来の電動モビリティのあり方に関して、MINI が提起する新しいビジョンです。ロンドン・デザイン・フェスティバルの場でデビューを飾ることにより、イギリスを発祥とする伝統に敬意を表すと共に、MINI にとっての新しい時代の到来を

宣言できることは、誠に大きな喜びです。MINI Scooter E Concept は、私たちのブランド・バリュー、すなわち特徴的なデザインとインテリジェントな機能、顧客ニーズへの適合にぴったりと沿っています。MINI にとって初めてのこの自動二輪コンセプトは、ライディング・プレジャーと持続性のある技術を結び付けるものです。」

新しいスクーター・デザイン・コンセプトは、現行の MINI ファミリーの車両をベースとしつつ、同時に新しい境地を切り拓くものである。1950 年代のオイル危機から生まれたコンパクトなデザインのクラシック MINI が、新しい現実に応じた、モダンな大都市の自動車交通にふさわしい乗り物として一世を風靡したように、環境と都市部の道路交通の変化を考慮して開発された MINI Scooter E Concept は、大都市圏向けのゼロ・エミッション・パーソナル・モビリティの選択肢として新しい可能性を切り拓く。MINI Scooter E Concept は、まずは環境意識の高い若年層ライダーにアピールしようというものであり、まったく新しい解釈に基づいて MINI 独特の走行体験を提供する一方で、ひと目で分かる MINI の特徴を備えている。

自身が熱心なスクーター・ユーザーであるアギネス・ディーンは、MINI Scooter E Concept について、次のように語っている。「市街地で暮らしていると、ある場所から別の場所に素早く移動できることがとても重要です。MINI が環境にやさしいスクーターを開発したと聞いたときには、胸が高鳴りました。クールなデザインの MINI スクーターで街中を走れる日がやってくることを今から心待ちにしています！」

ひと目で分かる MINI: 典型的なディテールのデザインを解釈し直す

MINI ブランドのトレードマークと言えるデザイン要素として、ダッシュボード中央に配置されている円形の計器類、すっかり有名になったスピードメーター、クラシックな MINI スタイルを表すインジケーター、ボディのディテールを飾るクローム仕上げなどが挙げられる。さらにカラーと素材も独特である。そうした特徴を受け継いだ MINI Scooter E Concept は、ひと目見るだけで MINI ファミリーの一員であることが分かる。

デザイン・コンセプトは、乗員数を考慮して、それぞれ異なっている。3 種類の MINI Scooter E Concept のうち、最初のモデルは 2 人乗りで、「タンデムでライディング・プレジャーを満喫」することができる。カラーリングは、現在イギリスで路上テスト中の MINI E プロトタイプを反映しており、ボディはダークグレー・マット、シートとミラー・カバーはイエローである。特に徹底したゼロ・エミッションの走りが体験できる。

2 番目のスクーターは、スポーツ性に優れた 1 人乗り仕様で、3 つの新しいコンセプトを取り入れている。このモデルは、そのほとんど純粹主義的なデザインにより、ブランドが継承しているイギリスの伝統をよく表している。特徴のひとつは、ダークブラウンのクッション入りレザーシートとブリティッシュ・レーシング・グリーンの塗装、シルバー・カラーのミラー・カバーから成るクラシックなコンビネーションであり、伝説のレーシングカーを思い起こさせる。

ロンドンのみで公開される3番目のモデルは、極めて進歩的なデザインに特徴がある。1960年代、すなわちクラシック MINI の時代でもあった10年間のポピュラー文化にインスパイアされた、モード時代のファッションを強く意識したデザインとなっている。2人乗りの白いボディを、さまざまなアプリケーションやステッカーが飾り立てている。左側のミラー・カバーには MINI のロゴがアレンジされ、右側はロイヤル・エア・フォースのシンボルである赤白青の花形帽章で飾られている。一番のハイライトは、パーフォレーション加工されたレザーシートで、ユニオンジャックが浮かび上がって見える。

スマートフォンを、キー、ディスプレイ、中央操作エレメントとして使用。

スマートフォン用のスナップ・イン・アダプターが装備されており、ワイヤレス Bluetooth インターフェイスを介して MINI コクピット上で、ナビゲーション装置、ミュージック・プレーヤー、電話として利用することができる。ライダーがスマートフォンを接続して ON にするとただちに、スクーターは発進準備完了となる。ナビゲーション・アプリケーションでは、近くにいる別の MINI Scooter E Concept ライダーを探し、相手が見つかるインターネットのソーシャル・ネットワークさながらに MINI Scooter E コミュニティの会話を楽しむこともできる。

充電は家庭用コンセントから

MINI Scooter E Concept は後輪に電気モーター・ドライブを内蔵、電源としてコンパクトなリチウム・イオン・バッテリーを搭載している。充電は一般の家庭用の交流コンセントに接続しておこなう。バッテリーの残量はディスプレイに表示され、ライダーが的確に把握できる。バッテリーの充電は MINI Scooter E Concept の後部に格納されているケーブルを引き出しておこなう。

MINI センター・レール - 独自のソリューションと専用アクセサリ

MINI Scooter E Concept には、今年、ニュー MINI Crossover で初めて紹介された新しいタイプの MINI センター・レールも採用されている。収納部と補強材を兼ねた独特なシステムで、ライディングの前後やライディング中に必要なアイテム、たとえばヘルメットやシールド、サングラス、サーモボトルなどを携行するための数々の新たな可能性を開く。非常に魅力的でスポーティなデザイン原理と MINI 特有の分かりやすい操作性により、MINI Scooter E Concept は気軽に乗れるスクーターとなっており、条件の多い市街地の交通手段として理想的である。MINI Scooter E Concept は、MINI の走行体験を、持続可能な方法で個人的にも楽しめるような可能性を提供し、大都市圏のモビリティに新しい次元を切り拓く。

AV メディア・マテリアルおよび詳細については以下を参照：

<http://www.minispace.com/mini-scooter-e>

<http://www.youtube.com/MINI>